

独立行政法人エネルギー・金属鉱物資源機構

問合せ先： 備蓄企画部 企画課 原田 電話：03-6758-8033

広報担当： 総務部 広報課 柿平 電話：03-6758-8106

## 【開催報告】福島国家石油ガス備蓄基地における 国家備蓄石油ガス放出訓練の実施について

JOGMEC(本部：東京都港区、理事長：高原 一郎)は、2023年12月3日、国から委託を受けて管理している福島国家石油ガス備蓄基地(長崎県松浦市福島町、以下「福島基地」)において、国家備蓄石油ガスの放出訓練を実施しました。

福島基地の放出訓練は、石油ガスの供給途絶や災害等の緊急時を想定し、国が備蓄する石油ガス(以下「国備ガス」)を隣接する操業会社の低温タンクへ放出するもので、今回はプロパン及びブタン各300トンの放出を実施しました。

本訓練は JOGMEC が主催し、福島基地の操業会社である九州液化瓦斯福島基地株式会社が実施主体となって行いました。福島基地は2005年10月に操業を開始し、緊急時の国備ガスの放出を想定した訓練を2008年度から毎年実施しており、今回が16回目となります。

訓練の実施にあたっては、訓練従事者が役割別に色分けしたビブスを着用することで指揮・命令系統の明確化、プロジェクター等の活用による作業手順の確認や状況の説明といった訓練内容の「見える化」を意識して取り組みました。

当日は、訓練従事者の高い意識のもと、各種作業手順や関連機器設備の作動確認等を本番ながらに実施し、安全かつ着実に計画どおり訓練を終了しました。

JOGMEC は、今回の訓練を通じて、緊急時対応の体制が十分に整備されていることを確認しました。引き続き、緊急時の対応を万全なものとしてまいります。

### 【福島国家石油ガス備蓄基地の概要】

1998年11月	立地決定
2002年9月	本工事着工
2005年9月	基地完成
2005年10月	操業開始
2008年8月	約20万トン備蓄完了 (プロパン：5万トン×3基) (ブタン：5万トン×1基)



福島国家石油ガス備蓄基地(JOGMEC ウェブサイト)

(URL) [https://www.jogmec.go.jp/about/domestic\\_008-02.html](https://www.jogmec.go.jp/about/domestic_008-02.html)

■放出訓練の様子



配管仕切板の開放



配管満液確認



福島基地と隣接基地の境界弁開放



放出訓練開始指示



計器室訓練操作状況